

「苫小牧港管理組合発注の工事におけるカーボンニュートラルへの取組」

苫小牧港管理組合ではカーボンニュートラルポート（CNP）として、二酸化炭素を低減する取組を推進しています。

下表に、工事で取組可能な内容をまとめましたので、取組の計画がある場合は計画欄に「○」を記入していただき、実際に取組んだ場合は工事終了時に実施欄に「○」を記入して、いずれも施工計画書に添付してください。

また、実施した内容を工事成果品に「社会性等」としてまとめていただくと、工事施行成績評定で加点（社会性等～地域への貢献等）します。

なお、評価対象は次の全ての条件を満たす提案について実施した場合とします。

①工事現場内で行う取組（工場製作のみの工事の場合は、工事での取組も対象とする）

②次のいずれかの取組

- ・ 工事現場や工事施工に伴う二酸化炭素排出量の削減に寄与する取組
- ・ 二酸化炭素の吸収に寄与する工事現場内の取組
- ・ 二酸化炭素発生を低減して製造した資材等の使用

③発注者が費用を計上していない取組

④他の取組などで、工事施行成績評定（創意工夫、社会性等）で重複して加点評価しない取組

⑤工事現場としての実施が確認できる取組

⑥工事現場の安全や目的物の性能や耐久性等に影響しない取組

工事におけるカーボンニュートラルへの取組

分 類	取組内容	計 画	実 施
施工機械など施工と関 わる部分の取組	燃料基準達成型の建設機械の使用（バックホウ、アスファルトフィニッシャー、ホイールローダー等）		
	水替工でポンプ排水時に使用する発電機にインバーター内蔵型を使用		
	現場で稼働するバックホウにICT建設機械を使用 （ICT活用モデル工事の対象外工事）		
	バイオディーゼル混合軽油を現場建設機械に使用		
	車両牽引式レーザープロファイラの代わりに、地上型レーザースカナを使用		
	低炭素型コンクリート二次製品を使用		
工事付属品や保安設備 などの取組	ポータブル電源及びソーラーパネルによって得られた電力を活用		
	ソーラーパネルによって得られた電力を活用		
	電光規制標識の電源をソーラーパネルによって発電される物に変更		
	現場事務所の照明設備にLED蛍光灯を使用		
	工事用照明をLED蛍光灯等に変更		
	間伐材を利用しリサイクル可能な工事看板木枠（ログ枠）使用		
	現場事務所の生活用水を、雨水を収集する設備（雨樋・貯水タンク）を設置しまかなう		
その他	社内検査で、WEBカメラを利用した遠隔臨場を活用		
	オンライン通信で安全大会を実施		